

Q 国保会計の組み方は
A 当初予算として編成

永井 章議員

四月より、後期高齢者医療制度がスタートし、国保加入者の約四〇%が七五歳以上となります。

国保料は前年度の決算額で計上し、八月の本算定で組み替える方法はできないのか。

した。

これが新たに、後期高齢者支援分とで三本立てとなります。

保険料水準の見極めは非常に難しい状況のなかで、医療費の推計を的確に行い、当初予算として編成していきます。

Q 滞納への対応は
A 県との連携で

永井議員

国民健康保険料は、平成一八年度末で二千二百万円余の滞納があり、徴収すべき総額の約一二%になります。

国保会計の財政運用のためにも早急に整理すべきです。
具体的な徴収方法は、



昨年末から降り積もった国道54号線やまなみ付近

Q 分庁方式の見直しを
A 総合的に判断

櫻井秀憲議員

町財政が逼迫するなか、無駄を極力削減する必要があります。

農業試験場赤名分場跡地か商業施設を借りて、建設課、農林課、教育委員会を入れ、保健センターのホールに自治振興課を設け経費節減に努め、少子化対策など進めるべきでは。

山崎英樹町長

分庁方式は経費、時間的ロスもあり支障がありますが、財政状況も含め総合的に判断しながら、議論をしていきます。



業務集約が提案された赤名地区

12月定例会
町政を問う
一般質問



Q 行財政改革を速やかに
A 集中改革プランを実行

長島正一議員

当町が置かれている現状は、厳しいものがあり、町民からも速やかな改革が求められています。

①行政組織の見直し、②職員数や総人件費の削減、③公共施設の指定管理方法の見直しや民営化による行政経費の削減等。
重点施策や数値目標を明確にし、メリハリのある予算編成を。

山崎英樹町長

地域振興のための政策的事業に効果的に取り組むため、課の統廃合を含めた組織機構の見直しや職員のあり方等、集中改革プランを実行します。

また、来年度の重点施策として、安全・安心をキーワードとし、農林業の振興、都市農村交流、定住や地域力向上対策に向け取り組みを進めます。

Q 頓原公民館の施設改善は
A 関係者で検討を

長島議員

公民館では、こどもの居場所事業（常時四〇〜六〇名）が熱心に行われ、住民から信頼と感謝の言葉が聞かれます。

少子化対策が叫ばれ

る今日、子育て支援は重要な施策の一つです。

しかし、施設が十分で、子どもたちが使える場所は事務所と外の一角のみで、施設改善について強い要望があります。将来を見つ



頓原公民館 こどもの居場所づくり

めた公民館活動のあり方及び職員養成の考えは。



A 可能な限り支援
中 稔 教育長

山崎町長

公民館の様子を目にして、感心をいたしておられます。

財政のこともあり、教育委員会をはじめとした関係者と検討をします。

公民館活動は、次代を担う子どもたちの将来を見据えた青少年育成や地域の課題を掘り起こしながら住民参画の調整役が求められています。そのため、専門性を持った職員養成に努めます。